



平成28年3月期 第2四半期決算短信【日本基準】（連結）

平成27年11月12日

上場会社名 日本プリメックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2795 URL <http://www.primex.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中川 善司  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 神戸 秀実 (TEL03-3750-1234)  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,483	( 5.6)	195	( 0.9)	197	(△47.4)	127	(△ 49.9)
27年3月期第2四半期	2,353	( 2.3)	193	( 21.6)	375	( 61.6)	253	( 61.8)

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 114百万円 (△52.9%) 27年3月期第2四半期243百万円 ( 9.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	24 17	—
27年3月期第2四半期	48 23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	6,742	5,000	74.2	950.17
27年3月期	6,833	5,017	73.4	953.40

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,000百万円 27年3月期 5,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	4,910( 0.8)	435( 2.5)	444(△47.0)	305(△45.0)	58 08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	5,523,592株	27年3月期	5,523,592株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	260,752株	27年3月期	260,752株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	5,262,840株	27年3月期第2Q	5,262,840株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	6
	四半期連結包括利益計算書	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(セグメント情報等)	9

## 1 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が推し進める積極的な経済政策、金融緩和を受け、雇用環境の改善や円安の基調が続き、輸出産業を中心に収益の改善がみられ景気は穏やかな回復傾向が続いております。一方、中国をはじめ新興国等の景気減速、欧州におけるシリア難民問題等の海外情勢は景気を下押しするリスク要因を抱え、先行きに対しては不透明な状況が続いております。

また、設備投資については、好調な企業業績を背景に増加傾向にありますが、停滞感が出てきております。

このような経済環境のなかで、当社グループは、新しい技術・製品の開発また、顧客ニーズへの迅速対応、新規顧客の獲得、新製品の市場投入による提案など重点的に販売活動を積極的に展開してまいりました。

これにより、受注高は堅調に推移し、中・小型案件、リピータ受注を中心に売上高は24億83百万円となり、前年同四半期と比べ1億30百万円(5.6%)の増加となりました。

利益面につきましては、固定費削減等コスト合理化に努めましたが、販売費にて新聞広告の掲載費用、代理店販売手数料等の増加もありましたが営業利益は1億95百万円と前年同四半期と比べ1百万円(0.9%)の増加となりました。経常利益は1億97百万円となり、前年同四半期と比べ

1億78百万円(47.4%)の減少となりました。これは前年同四半期は為替差益1億17百万円及び投資有価証券評価益55百万円を計上したのに対し、当第2四半期連結累計期間は為替差損6百万円を計上したことによるものであります。その結果、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は1億27百万円と前年同四半期と比べ1億26百万円(49.9%)の減少となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産額は67億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して90百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が1億19百万円、受取手形及び売掛金が13百万円減少した一方でたな卸資産が11百万円、リース資産が28百万円増加したことによります。

また、負債は、前連結会計年度末と比較して73百万円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等1億14百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して17百万円減少いたしました。主な要因は剰余金の配当1億31百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1億27百万円、その他有価証券評価差額金の減少12百万円であります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同四半期に比べ8百万円減少、前連結会計年度末に比べ80百万円増加し21億69百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、75百万円(前年同四半期は1億22百万円)となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益の計上1億97百万円、売上債権の減少13百万円、仕入債務の増加23百万円、未払消費税等の減少24百万円、法人税等の支払額1億82百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られた資金は、1億64百万円(前年同四半期は87百万円)となりました。これは主として定期預金の払戻による収入8億91百万円が投資有価証券取得による支出23百万円、定期預金の預入による支出6億94百万円を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1億55百万円(前年同四半期は1億21百万円)であり、これは主として配当金の支払による支出1億31百万円およびその他(リース)債務の返済額)23百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明

今後の当社を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況で推移すると予想されます。

このような状況を踏まえ、当事業年度の連結業績予想につきましては、平成27年3月期決算短信(平成27年5月14日開示)により公表いたしました通期の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,172,838	3,053,325
受取手形及び売掛金	1,285,414	1,272,324
商品及び製品	346,145	397,679
原材料及び貯蔵品	200,613	160,374
繰延税金資産	25,535	21,720
その他	4,527	6,147
貸倒引当金	△514	△382
流動資産合計	5,034,560	4,911,191
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	268,388	260,734
機械装置及び運搬具(純額)	13,399	13,609
工具、器具及び備品(純額)	12,661	13,778
土地	931,334	931,334
リース資産(純額)	44,032	71,948
有形固定資産合計	1,269,816	1,291,405
<b>無形固定資産</b>		
リース資産	21,393	22,391
その他	5,135	4,240
無形固定資産合計	26,528	26,632
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	489,275	494,451
繰延税金資産	-	5,669
その他	14,082	14,285
貸倒引当金	△1,153	△1,358
投資その他の資産合計	502,204	513,048
固定資産合計	1,798,549	1,831,085
資産合計	6,833,110	6,742,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,103,219	1,126,952
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	185,335	70,986
賞与引当金	41,867	42,920
その他	118,269	100,649
流動負債合計	1,498,692	1,391,507
固定負債		
役員退職慰労引当金	130,317	133,428
退職給付に係る負債	149,853	162,696
その他	36,666	54,077
固定負債合計	316,837	350,202
負債合計	1,815,529	1,741,710
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	4,393,912	4,389,542
自己株式	△158,866	△158,866
株主資本合計	4,912,139	4,907,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,441	92,797
その他の包括利益累計額合計	105,441	92,797
純資産合計	5,017,580	5,000,567
負債純資産合計	6,833,110	6,742,277

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,353,028	2,483,660
売上原価	1,652,249	1,761,482
売上総利益	700,779	722,177
販売費及び一般管理費	507,342	526,913
営業利益	193,436	195,264
営業外収益		
受取利息	213	315
受取配当金	7,950	8,236
投資有価証券評価益	55,704	-
為替差益	117,644	-
その他	1,568	1,382
営業外収益合計	183,080	9,934
営業外費用		
支払利息	313	686
為替差損	-	6,619
その他	294	-
営業外費用合計	607	7,306
経常利益	375,909	197,892
特別利益		
投資有価証券売却益	15,181	-
特別利益合計	15,181	-
特別損失		
固定資産除却損	113	33
特別損失合計	113	33
税金等調整前四半期純利益	390,978	197,858
法人税、住民税及び事業税	116,939	70,055
法人税等調整額	20,212	602
法人税等合計	137,152	70,657
四半期純利益	253,825	127,200
親会社株主に帰属する四半期純利益	253,825	127,200

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	253,825	127,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,437	△12,643
その他の包括利益合計	△10,437	△12,643
四半期包括利益	243,388	114,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,388	114,557
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	390,978	197,858
減価償却費	31,115	39,902
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,240	12,843
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,889	3,111
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,997	1,052
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△535	73
受取利息及び受取配当金	△8,163	△8,552
為替差損益 (△は益)	△116,339	6,619
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15,181	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	△55,704	-
売上債権の増減額 (△は増加)	154,292	13,089
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△32,792	△11,295
仕入債務の増減額 (△は減少)	△181,655	23,732
未払消費税等の増減額 (△は減少)	7,729	△24,390
その他	5,358	△3,559
小計	197,230	250,486
利息及び配当金の受取額	8,180	8,564
利息の支払額	△311	△686
法人税等の支払額	△82,163	△182,551
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,935	75,812
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△313,119	△694,425
定期預金の払戻による収入	306,445	891,986
有形固定資産の取得による支出	△1,578	△9,195
投資有価証券の取得による支出	-	△23,943
投資有価証券の売却による収入	97,000	-
その他	△1,393	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	87,354	164,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△105,256	△131,571
その他	△16,721	△23,893
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,978	△155,464
現金及び現金同等物に係る換算差額	116,339	△4,106
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	204,651	80,561
現金及び現金同等物の期首残高	1,972,728	2,088,816
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,177,379	2,169,378

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。